



NO.25-02 2025年4月13日

<年間テーマ> 新しい歌を主に向かって歌え

<聖句>

詩編 100:1~3

全地よ、主に向かって喜びの叫びを上げよ。／喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。／知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。／わたしたちは主のもの、その主に養われる羊の群れ。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 5:17

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。

≪神戸教会は2025年に宣教開始75周年を迎えます。≫

「イエスの十字架を想起する」

神戸バプテスト教会の会堂外の一番上に十字架の形の尖塔があります。教会やキリスト教を表す時に多くの場合十字架がシンボルとして使われます。キリスト教会はイエスは死んだ後、命へと起こされたことを信じていますが、ふと、主イエスはシンボルとして十字架が使われることをどう思われるのかと思いました。十字架刑は当時ローマ帝国が執行していた見せしめのための極刑です。ユダヤはローマ帝国の属国であったため自ら死刑を執行することはできず、彼らが異邦人として拒絶していたローマ帝国の行政に訴え、イエスを死刑へと至らせたのです。イエスを亡き者にしようと意図した人々、無関心にも同調した人、命令を下し、命令を実行した人。「神の子なら自分を救ってみろ」「他人は救ったのに、自分は救えない」との侮辱の言葉を投げつけました。ペテロはすでにイエスを否定し、男弟子たちと共に逃げ隠れ、女弟子たちはひっそりと状況を見ていたでしょうか。十字架刑はユダヤ人の王と自称したとの罪状で思想犯として負わされた極刑です。十字架刑はイエスが最も小さくされた者達と歩み語った歩みとその存在を最も残酷に踏みじり侮辱し殺してしまった出来事です。この受難週、十字架を分かり切ったシンボルとせず、十字架刑を負わせてしまった人間の姿を直視し、負わされたイエスの苦しみに十分に立ち止まるよう願うものです。【井形英絵】

日本バプテスト連盟

神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝

毎日曜日 午前 10:30~11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前 11:45~12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前 11:45~12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前 9:00~10:20(4月13・20・27日)

ひまわりひろば

日曜日 午前 9:00~10:20(4月13・20・27日)

祈禱会

毎水曜日 午後 19:00~20:15

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ:kobe-church.com 事務局Eメール:jimukyoku@kobe-church.com



《 主日礼拝式次第 》

しかい ほりのよしみ そらがく にしえみ
司会：堀野好美 奏楽：西恵美

*印はご起立願いますが、体調の悪い方などはお座りのままご参加ください。

ぜん	そう	そう	がく	しゃ															
前	奏	奏	楽	者															
かい	かい	せい	か	たい															
開	会	聖	歌	隊															
*さん	び	か	しんせい	えいこう	さんび	いち	どう												
* 讃	美	歌	新生 2 1	「栄光と賛美を」	一	同													
かん	げい	いの	し	かい	しゃ														
歓	迎	と 祈	り	司	会	者													
こう	どく	しへん	へん	せつ	かみ	めんさん	いち	どう											
交	読	詩編 1 3 9 編 1 ~ 1 2 節	「神のみわざ」	3 面参照	一	同													
こ	ども	メ	ッ	セ	ー	ジ	またい	による	ふくいんしよ	しやう	せつ	いがた	はなえ	ぼく	し				
子ども	メッセージ	マタイによる	福音書 2 7 章 3 5 ~ 3 7 節	井 形 英 絵 牧 師															
*さん	び	か	しんせい	さかえしゆ	いち	どう													
* 讃	美	歌	新生 2 3 5	「栄の主イエスの」	一	同													
せい	しよ	またい	による	ふくいんしよ	せつ	かみ	めんさん	いち	どう										
聖	書	マタイによる	福音書 2 7 章 3 2 ~ 5 6 節	司 会 者															
(新約 新共同訳P, 57 口語訳P, 49)																			
さん	び	せい	か	たい															
賛	美	聖	歌	隊															
せん	き	じゆうじか	そうき	いがた	はなえ	ぼく	し												
宣	教	「イエスの十字架を想起する」	井 形 英 絵 牧 師																
おう	とう	いの	り	いち	どう														
応	答	の 祈	り	一	同														
*おう	とう	の	さん	び	しんせい	しゆ	すがた	いち	どう										
* 応	答	の 讃	美	新生 4 8	「主イエスのみ姿」	一	同												
ささ	げ	も	の	いわいじゆん	うえだ	うえはら	うえます	いち	どう										
ささ	献	げ	も	の	【岩井潤・上田・植益】	一	同												
*さん	び	か	いま	か	きさんしやう	いち	どう												
* 讃	美	歌	「今、ささぐる」	下記参照	一	同													
*しゆ	いの	り	しんせい	さんび	か	ひら	さんしやう	いち	どう										
* 主	の 祈	り	(新生讃美歌開き参照)	一	同														
*しやう	えい	「せい	なるかな」	か	きさんしやう	いち	どう												
* 頌	栄	「聖なるかな」	下記参照	一	同														
*しゆく	とう	井	形	英	絵	牧	師												
* 祝	禱	井 形 英 絵 牧 師																	
*ア	ー	メ	ン	6 8 2-III	「アーメン」	いち	どう												
∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞

「今、ささぐる」
今、ささぐる
そなえものを
主よ きよめて
うけたまえ アーメン

「聖なるかな」
聖なるかな 聖なるかな
聖なるかな 主なる神
むかし いまし
いま いまし
とわ(永遠)にいます
主をたたえん

- ◆本日は受難日礼拝です。礼拝後は、共育のひろば、13:00 役員会が行われます。
- ◆4月15日(火)9:30~イースターオブジェ製作会が幼稚園と合同で行われます。託児の奉仕も募集しています。
- ◆4月18日(金)に受難日祈禱会(13:00~/19:30~)が行われます。
- ◆今月 20 日がイースター礼拝です。お知り合いの方をお誘いください。礼拝後はカフェタイム・祝会が行われます。一品持ち寄りにご協力お願いします。
- ◆4月26日(日)永眠者記念礼拝、15:00~四教会合同永眠者記念礼拝(舞子墓園)が行われます。

○オンライン礼拝のためビデオ撮影を行っています。(10:27~終了まで)○第1週は託児があります。○小さいお子様をお連れの方は礼拝堂2階でお子さまと一緒に礼拝をお守りいただくこともできます。

祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2025 年度の福音宣教、諸活動のために。受難週を心にとめて。
- 2、光の丘幼稚園園児・保護者・教職員ために。2025年度の保育のために。設立70年の年を覚えて。
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島豪雨・地震、宮崎地震、山形大雨災害、世界各地で被災された方々、支援にあたっておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中にある方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、ミャンマー・タイ、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震で被災された方々の命と日々の生活が守られますように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

【連盟・連合・他教会の祈り】

◆日本バプテスト連盟の全国 314 の教会・伝道所のために。加盟教会間の協力伝道が豊かに展開されますように。

◆関西地方教会連合の36教会のために。2025年度の働きのために。(連合総会4月29日)

交読 30 詩編 139 編 1-2 節 神のみわざ

主よ、あなたはわたしを究め、わたしを知っておられる。

座るのも立つのも知り、遠くからわたしの計らいを悟っておられる。

歩くのも伏すのも見分け、私の道にことごとく通じておられる。

わたしの舌がまだひと言も語らぬさきに、主よ、あなたはすべてを知っておられる。

前からも後ろからもわたしを囲み、御手をわたしのの上に置いていくたさる。

その驚くべき知識はわたしを超え、あまりにも高くて到達できない。

どこに行けば、あなたの霊から離れることができよう。

どこに逃れば、御顔を避けることができよう。

天に登ろうとも、あなたはそこにいます、

陰府に身を横たえようとも、見よ、あなたはそこにいます。

曙の翼を駆って海のかなたに行き着こうとも

あなたはそこにもいまし、御手をもってわたしを導き、

右の御手をもってわたしをとらえてくださる。

わたしは言う。「闇の中でも主はわたしを見ておられる。

夜も光がわたしを照らし出す。」

闇もあなたに比べれば闇とは言えない。

夜も昼も共に光を放ち、闇も、光も、変わるとうるがない。